

細木病院・北館（こころのセンター）での 新型コロナウイルス感染者の発生について

12月14日、細木病院・北館（こころのセンター）閉鎖病棟に入院中の患者さん13名、その病棟職員4名から新型コロナウイルス感染者が確認されました。感染者の発生を踏まえ、高知市保健所の指導を受けながら、当面、以下の運営といたします。

- ①北館（こころのセンター）の新規入退院を当面、停止する。
- ② " の精神科デイケア・重度認知症デイケアは、当面、休止する。
- ③ " の外来診療は継続する。
- ④本館・新館・南館・ハートセンターでの一般科診療は、通常通り運営する。

細木病院は、一般科の本館・新館・南館と精神科の北館が、距離を取って配置されており、かつ、患者さんや職員の交流も限定的であることから、感染リスクは低いと判断し、一般科は、外来・入院とも通常診療いたします。

北館（こころのセンター）への新規入退院は、新たな感染リスクとなる可能性があるため一旦停止とします。こころのセンター外来での感染のリスクは低いと判断され、外来診療は継続いたします。

当院では、これ以上の感染拡大を抑えるため、職員の体調管理、マスクや手指消毒を含めた標準予防策の徹底、発熱等のある患者さんに対する個人防護具装着の徹底といったできる限りの感染防御を行います。何卒、皆様のご理解をどうぞ宜しくお願いいたします。